

Npop'n えぬぽっふん

NPO POP NEWS！ 社会貢献活動に関連したポップな話題をお伝えします。

NPOとプロボノの協働

NPOは多くの悩み事を抱えつつ、自分たちのミッションを遂行することに日々追われています。そんな時にNPOを身近で支えてくれる存在の一つがプロボノです。今号では11月13日(金)にNPOとプロボノが繋がるきっかけとなることを願って開催した「NPOとプロボノの交流会」の内容と様子をご紹介します。

◆基調講演「プロボノとは」

曽根 泰夫 (そね やすお) 氏 : COACH/HRD人事コンサルタント

プロボノの語源はラテン語で「公共善のために」を意味するprobono publicoの略です。プロボノとは各分野の専門的なスキル・経験等をボランティアとして提供し、社会課題の解決につながる成果をもたらすことです。

プロボノ参加者には一般的な社会人・学生・シニア・コンサルタント・IT関連エンジニア・デザイナー・ライターなど、様々な職種の方がいます。

プロボノ活動を支援する中間支援NPOは、プロボノ参加者と支援先になる団体等を募集します。そしてお互いのニーズに合わせマッチングを行い、プロジェクトチームを立ち上げ、支援先団体の運営基盤や活動の強化を図ります。プロボノ活動を円滑に進めるためには、中間支援NPOのマネージメントサポートが不可欠です。

支援内容はマーケティング調査、事業計画立案、業務フロー設計、Webサイト・パンフレット・ビデオ作成など多岐にわたります。チームの人数は1名の場合もあれば、数名の場合もあります。また、期間は1日～数ヶ月と様々です。

プロボノに参加するメリットは、業種の異なる様々な会社で働く人々と、フラットな関係で社会貢献のプロジェクトに参加する経験が得られます。一方、支援を受けるNPOや団体は、経費の負担を軽減でき、かつ団体のあり方や活動について、客観的サポートを受けることができます。



曽根氏
(COACH/HRD人事
コンサルタント)

◆応援団体活動事例紹介①

瀧口 徹 (たきぐち とおる) 氏 : BLP-Network

BLP-Networkは、Business Lawyers Pro Bono Networkの頭文字から名づけられました。「社会課題の解決をともに」をミッションとし、NPOなどの団体がリスクを恐れず前進できるように、ビジネス法務専門の弁護士がプロボノをするために集まって2012年に設立されたネットワークです。

支援内容は、NPO等の立ち上げ支援や相談、契約書や規約の作成、許認可など必要な届け出の作成、新規事業の法的リスクの検討、政策提言や法改正に向けたアドボカシー活動のサポートなどです。弁護士としてのスキルを提供するだけでなく、支援する団体とともに目指す社会に向かって活動していきます。

相談したい団体は、BLP-Networkホームページの相談フォームを通して内容を伝え、その課題に対応できる弁護士メンバーが引き受けてプロボノを行います。

具体例では、東日本大震災で被災した小学校を修復して建てられた、子供向け複合施設への支援があります。施設運営にあたっての法的リスクの洗い出し、ボランティア規約や同意書などの作成を支援しました。その他、団体が企業と提携する際の業務提携に関する契約、情報管理体制の整備などの支援もあります。

今後は支援の拡大、法科大学院や弁護士会などへのアプローチを通しての業界の意識改革も行っています。



瀧口氏
(BLP-Network)



◆応援団体活動事例紹介②

手塚 明美 (てづか あけみ) 氏：認定NPO法人藤沢市民活動推進機構

藤沢市民活動推進機構は、まちづくりのための中間支援組織です。社会的資源が有機的に連携・結合することにより、まちの活性化が推進するという考え方に基づき、社会的資源である市民活動団体の支援活動をしています。具体的な役割は、①活動に必要な機材や場所の提供、②組織マネジメントや企画創作、活動実施に向けた支援、③マッチング、コーディネート の3つです。

マッチング、コーディネートの事業としてサポートクラブがあり、現在約120名のメンバーが登録しています。サポートクラブは、スキルに関係なくボランティアとして気軽に参加するサポーターと、弁護士や社会保険労務士など自身の専門性を活かして公共性の高い活動に関わるアドバイザー(プロボノ)から構成されています。アドバイザーは、活動の相談に訪れた団体に、“NPOを応援する専門家”として伴走し支援します。コロナ禍では、持続化給付金の申請やオンライン化に関する支援などに活躍しています。また、ITなどの専門職的企業では従業員のプロボノ活動をシステム化してNPOに協力したいというところもあり、企業や事業所単位のアドバイザー登録も視野に入れていきます。

最近では、組織支援事業として行った「組織自己診断シート」の開発に、企業をリタイアしたプロボノがこれまで培った業務改善の実績や知識を活かして大活躍した事例もあり、これからは第2の人生を楽しむ方のプロボノも期待されます。



手塚氏
(藤沢市民活動推進機構)



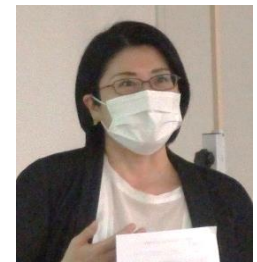
◆応援団体活動事例紹介③

小林 智穂子 (こばやし ちほこ) 氏：認定NPO法人サービスグラント

サービスグラントはプロボノワーカー(プロボノ支援を考えている人)と支援を求めているNPO・地域団体をプロジェクトでつなぐ活動を行っています。

支援の流れとしては、NPOや地域団体からの助成申請に対して、審査を行い、支援メニューを策定し、プロジェクトを立ち上げます。そして、そのプロジェクトを応援するプロボノワーカーを募集して、チームを編成しプロジェクトを進めます。成果物を提供した後、評価を行い、そこで出た意見・要望をもとに改善を行い、次の活動に生かしていきます。支援メニューには、4分野(情報発信、業務改善、ファンドレイジング、事業戦略)に関する20個のメニューがあり、この中から各支援先の課題にあったものを選択して、プロジェクトを推進します。

ほとんどのプロボノワーカーは本業があるため、限られた時間で成果物を提供できるよう、①目標を明確に定める、②チームを組んで進める、③時間・期間を決めて行う、などを実践することで、仕事を持ちながらも参加できるような仕組みとなっています。また、より多くの人に参加できるよう、一日だけの「1DAYチャレンジ」や子育てで休職中のママのための「ママボノ」、地域社会の支援活動を応援する「ふるさとプロボノ」など様々なバリエーションを準備しています。



小林氏
(サービスグラント)



◆トークセッション

Q1：プロジェクトを進めていく上でうまくいったこと、いかなかったことは？

瀧口氏：BLP-NetworkはNPOと弁護士を繋ぐ役割を中心としています。NPOのプロボノ活動を引き受けたり、今後の関係づくりをどうしていくかは個々の判断に任せています。これまでうまくいったケースはプロジェクト終了後も活動に参加したり、役員として関わる弁護士もいました。しかし、終了後は関係も続かないこともあり、弁護士とNPOの今後の関係をどう築いていくかは課題としてあります。

Q2：プロジェクトで何か問題が起きた時はどう対処しているか？

手塚氏：外部のアドバイザーとNPOの仲介役として職員を配置しているが、互いのニーズが、ズレないように内容等の掘り起こしを意識して携わっています。また問題が発生しないように職員間の情報共有を徹底し、外部との連絡を行う際もメールアドレスを一本化し、進行状況等を可視化しています。

Q3：プロジェクトチームを構成する際に配慮している点は？

小林氏：サービスグラントの場合、支援先を採択後、メンバーを立候補制で募集します。メンバー構成で配慮しているのは、メンバーの男女比のバランス調整、職種等も多様であることを意識しています。



トークセッションの様子①



トークセッションの様子②

※ちょっと気になるNPO団体を紹介します※

《 認定NPO法人ヒューマンライツ・ナウ 》

ヒューマンライツ・ナウは、日本を本拠としている国際人権NPOです。世界で今も続く紛争、難民、児童労働、人身売買、貧困、女性に対する暴力等の人権侵害を調査し、声をあげられない被害者に代わって世界に発信しています。

国際的に確立された人権基準に基づき、人権侵害のない公正な世界をめざし、日本から国境を越えて人権侵害をなくすために活動しています。

♪当センターで行われる「第138回市民とNPOの交流サロン」にご登壇いただきます♪

開催日時：2021年1月14日（木）18時45分～20時45分

※是非ご参加ください。

参加方法：オンライン（詳細は<https://snponet.net>）
語り手：認定NPO法人ヒューマンライツ・ナウ
参加費：無料

問合せ：新宿NPOネットワーク協議会
【電話】03-5206-6527
【Email】hiroba@s-nponet.net

センター利用団体のイベント等の情報

イベント情報は各団体のHP等より入手して掲載しております。お問合せは各団体をお願いいたします。

多言語多読

「ネットで始めるゼロからの英語多読」



日時：2020年12月27日（日）14:00～15:00

参加方法：オンライン 参加費：無料

対象：多読ってなんだろ？という人に向けて最初から説明
申込：

<https://tadoku.org/english/tadoku-workshops-online/>

問合せ・申込：多言語多読

【電話・FAX】03-6279-3973

【Email】tadokuorg@gmail.com 【HP】<https://tadoku.org>

建築ネットワークセンター

2020年度 マンション連続講座 4回目

「地震・水害にも備えたマンション保険のしくみ」

日時：2021年1月13日（水）18:15～20:30

場所：建築ネットワークセンター事務所

（新宿区早稲田74 鱒淵ビル301）

参加費：一般500円 会員300円

事前申し込み必要

問合せ・申込：建築ネットワークセンター

【電話】03-6457-3178 【Email】kenchiku@d2.dion.ne.jp

【HP】<https://www.kenchikunet.org/access.html>

新宿区ウォーキング協会 第191回例会

「浅草名所(など)七福神初詣」約7.4km

日時：2021年1月5日（火）受付：9:10～9:30

集合：浅草寺境内

（最寄駅：東京メトロ銀座線・都営浅草線「浅草駅」徒歩7分）

解散：矢先稲荷神社 12:30頃予定

（最寄駅：東京メトロ銀座線「稲荷町駅」徒歩10分）

参加費：一般400円 会員無料

問合せ・申込：新宿区ウォーキング協会

【電話】090-3217-4109

【FAX】03-3208-3531

まちぽっと ソーシャル・ジャスティス基金

「助成発表フォーラム第9回」

日時：2021年1月22日（金）13:30～16:00

受付：13:00～13:25

参加方法：オンライン 参加費：無料

定員：50名 完全事前登録制 申込締切1月20日

申込：<https://socialjustice.jp/20210122.html>

問合せ：まちぽっと ソーシャル・ジャスティス基金(SJF)

【Email】info@socialjustice.jp

【HP】<http://socialjustice.jp/>



新宿区民活動支援サイト“キラミラネット”をご利用ください

新宿区を拠点に行われている地域活動や社会貢献活動、趣味、サークル活動など、身近な地域活動の情報を一堂に集め、発信するWEBサイトです。現在、WEB会員を募集しています。（登録料は無料です）

URL：<http://shinjuku.genki365.net/>

問合せ：新宿区地域振興部

地域コミュニティ課

【電話】03-5273-3872

【FAX】03-3209-7455



掲載募集 <イベント情報/ボランティア募集など>

◆対象期間：2021年1月25日（月）～2月28日（日）

◆募集締切：2021年1月5日（火）

◆対象団体：当センター登録団体、一般利用団体

◆掲載件数：最大5件（1団体1件まで掲載できます。応募が多い場合は、当センターまたは新宿区内のイベント・登録団体のイベントを優先させていただきます。）

◆申込方法：タイトル、日時、場所、参加費、問合せ先を、新宿NPO協働推進センターまで、FAX又はメールにてご連絡ください。

センターからのお知らせ

講座 【NPOのウェブ担当者になろう！】

～How to WordPress #1・#2～

【日時】1月16日（土）13:00～17:00

【内容】団体の活動を広めるためのホームページの作成と運用を学びます。

- ◆サーバー選定 ◆インストールから記事投稿まで
- ◆セキュリティ、バックアップに役立つプラグイン等

【講師】千野 雅則 氏

（NPO法人スキルポート 代表）

【会場】当センター 501会議室 ※

【参加費】2,000円

講座 【NPOのためのPR講座①②】

～PR視点のコミュニケーション～

【日時】①1月26日（火）18:45～20:45

②2月 2日（火）18:45～20:45

【内容】広報/PRの概要と基礎的な知識、実践する際に注意すべきポイントなど団体活動にあった効率的な広報/PR活動について学びます。

【講師】天野 渉 氏

（株式会社ベクトル PRプロデューサー）

【会場】当センター 501会議室 ※

【参加費】2,000円（各回1,000円）

講座

新講座！【まちづくり講座】

～ローカルデザインの視点から地域を応援するノウハウを学ぶ～

【日時】1月23日（土）13:00～17:00

【内容】地域の資源活用や課題解決には、個性や特徴を認識し、デザイン思考で面白い、楽しいと共感を得ることが大切です。本講座では効果的に地域課題を解決するローカルデザインについて、全国各地での実践事例とともにノウハウを学びます。

【講師】鈴木 輝隆 氏

（江戸川大学名誉教授 ローカルデザイン研究所 【BEENS】代表）

【会場】当センター 501会議室 ※

【参加費】2,000円

※オンライン受講もあります。詳細はホームページでご確認ください。

★参加ご希望の方は、電話、FAX、メールにて、下記お問い合わせ先へご連絡ください。

★新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講座・イベントを延期又は中止する場合がございます。

最新情報等につきましては、当センターHPをご参照ください。【URL：<https://snponet.net/>】

情報・お問い合わせ：新宿区立 新宿NPO協働推進センター

TEL：03-5386-1315 FAX：03-5386-1318

Email：hiroba@s-nponet.net URL：<https://snponet.net>

Facebook：<https://www.facebook.com/shinjuku.npo.center>

アクセス

〈バスでお越しになる場合〉（いずれの停留所からも徒歩で4分）

- ・各線 新宿駅 西口より関東バスで「小滝橋」下車（乗車時間10分前後）
西口地下より標柱番号12・14を上った乗場から出るバス（すべて）
- ・各線 高田馬場駅 早稲田口より都バスで「小滝橋（郵便局前）」下車
（乗車時間5分前後）早稲田口を出て目の前、高架下の乗場

〈最寄駅から徒歩でお越しになる場合〉

- ・東京メトロ東西線 落合駅、西武新宿線 下落合駅より徒歩12分
- ・JR山手線・東京メトロ東西線・西武新宿線 高田馬場駅、JR中央線 東中野駅・大久保駅、都営大江戸線 東中野駅・中井駅より徒歩15分

作成&発行

新宿区立 新宿NPO協働推進センター

指定管理者：一般社団法人 新宿NPOネットワーク協議会

（〒169-0075 新宿区高田馬場4-36-12）

編集：西郷 和将 飯尾 知歩 吉田 定信 三上 太紀子 菊池 直子



新宿NPO協働推進センターは、社会貢献活動団体のネットワークづくりの拠点施設です！

センターでは、社会貢献活動団体への施設の貸出しの他、相談や情報提供、講座等、さまざまな事業を実施しています。